

前半から先行しながらも、パスミスが出るなどなかなかリズムに乗れない。チームが苦しい時に伊波が後ろで支えた。速攻を受けても、10歳の長身を生かし、素早い寄せで両手両足を広げコースをつぶし横だけでなく、下を狙うシュートにも体が反応した。足を使はじてコースを変えて得点を許さなかつた。



神森—浦西 シュートを止める浦西のGK・伊波結季菜(10日、八重瀬町の東風平運動公園体育館(金瀬守昭撮影))



20年ぶりの頂点に立った女子の浦西



16度目の優勝を飾った男子の神森

接戦の女子決勝。浦西のGK伊波結季菜が好セーブを連発し、反転攻勢を狙う神森流れを渡さなかつた。庄登は後序盤、出だしでボスト攻撃を止め、後5分すぎから3連続でシュートを阻止し、味方の4連取を譲譲した。指揮する濱里季美教諭も「20回は止めたと思う。キバーに助けられた」とたたえ、1人の優勝を喜んだ。

GK伊波好セーブ連発

ハンドボールの第17回八重瀬町長杯争奪第4回県中学秋季大会最終日は10日、同町の東風平運動公園体育館で決勝まで行われた。新型コロナウイルス禍で中止が続いた3年ぶりの開催。男子は神森が東風平を振り切って32-23で勝ちきった。神森は3年ぶり16度目の

ハンドボール・県中学秋季大会
ハンドボールの第17回八重瀬町長杯争奪第4回県中学秋季大会最終日は10日、同町の東風平運動公園体育館で決勝まで行われた。新型コロナウイルス禍で中止が続いた3年ぶりの開催。男子は神森が東風平を振り切って32-23で勝ちきった。神森は3年ぶり16度目の

神森男子 7連覇

1点差で敗れ準優勝だった。伊波は「優勝できてうれしい。来年の夏に優勝して全国に行きたい」と目標を見据えた。(謝花忠哲)

浦西女子 20年ぶり頂点

男子		女子	
浦	西	浦	西
△決勝	22	△決勝	33
1111	11.7	1614	1617
18	18	815	78
安慶田	安慶田	安慶田	安慶田
神	神	神	神
森	森	森	森
△準決勝	26	△準決勝	29
1913	1013	1013	1511
東風平	東風平	東風平	東風平
△第3位	38	△第3位	1613
1517	32	1410	15.9
港	浦	港	浦
川	西	川	西

男子

女子

神森 東風平 落ち着いてシュートを決める神森の小波津和史

終盤、連続加点で勝負決す

男子神森、チーム一丸の対応力

○: 全国を制した力を發け継いだ戦いぶりだった。と新チームでの優勝男子の神森は前半は競合した東風平に、後半はチームで対応力を貢献し、終盤の連続6点の勝負を決めた。先輩と全国制覇を経験した小波津和史は心配はあったが優勝できて良かったと立派な勝利を果たした。

△: 先輩とテレレードームでポイントゲッタードームで対応力を貢献し、終盤の連続6点の勝負を決めた。先輩と全国制覇を経験した小波津和史は心配はあったが優勝できて良かったと立派な勝利を果たした。

